

香川医療イノベーションフォーラム

心房細動に対する低侵襲性外科治療

—治療法の誕生秘話と現状—



大塚俊哉

Dr. Randall K. Wolf



WE SHALL WIN THE FIGHT AGAINST ATRIAL FIBRILLATION.

日時 2014年11月1日(土) 16:00~18:00

場所 ロイヤルパークホテル高松 ロイヤルホール
(高松市瓦町1丁目3-11 tel.087-823-2222)

講演1 **日本におけるW-O法の現状** —患者さんの体験談も含め—
大塚俊哉(東京都立多摩医療センター心臓血管外科)

司会:西村和修(高松赤十字病院副院長・心臓血管外科部長)

講演2 **W-O法の歴史とその意義**
Dr. Randall K. Wolf (Indiana Heart Hospital)

司会:森田純二(讃陽堂松原病院、香川・タバコの害から健康を守る会会長)

解説:大塚俊哉、森田純二

Wolf-Ohtsuka法手術について

Wolf-Ohtsuka手術(W-O法)とは、従来からあった胸骨縦切開によるMaze手術という心房細動治療を胸腔鏡下に手術することにより低侵襲化を実現、更に左心耳を切除することにより根治性を高めました。今回この手術を考案したDr. Randall Wolf と大塚俊哉先生のダブル講演会を実現いたしました。

会費: **医師2000円 医師以外1000円** (諸般の事情で会費制にさせていただきます。悪しからずご了承ください)

主催: 香川臨床なんでもカンファレンス、香川・タバコの害から健康を守る会

後援: 香川県医師会、高松市医師会、香川県内科医会循環器部会、日本脳卒中協会香川県支部

協賛: センチュリーメディカル株式会社

※ 終了後18:30より同ホテル3階で、お二人の先生を囲む会を開催予定。(会費3000円)

※ 日本医師会生涯教育講座認定、日本禁煙学会認定申請中

問合せ先: 香川・タバコの害から健康を守る会事務局 (香川県総合健診協会 藤田090-6281-6103)